

速報

大学側「無期転換に関わる人事方針を見直し」と表明

原点に立ち返って見直し

10月18日、組合に対しこの方針を見直すとの連絡がありました。

「諸般の事情の変化によって、方針を原点に立ち返って見直し、年内には新たな方針を示したい」とのことです。

「見直し」がどのレベルのものなのか、どの程度無期転換への道を広げるものなのかは、現時点では明らかになっ



総長室長に、1191筆の署名を提出!

と表明

ていませので、組合で確認中です。少なくとも10月中旬に事務補佐員を対象とした無期転換者の候補を部局で選考するという手続きは延期されるとのことです。

法改正の精神に沿った方針転換を!

労働契約法改正の精神は「雇用の安定化」です。5年以上継続して働いた人は、何の条件も必要とせずに無期契約に転換する権利を持っています。「希望する人全員を無期契約に!」という組合の主張は、この精神をそのまま表現したものです。

今回の「方針見直し」が、この精神に立ち返り、無期転換への道を大きく広げるものとなることを、改めて要求します。当事者である

准職員・時間雇用職員
の皆さん、そして安定
した職場環境を求める
正規の教職員の皆さん
にも、組合に加入して、
無期契約転換への道を
大きく広げるよう、と
もに働きかけることを
呼びかけます。
(本部執行委員会)

9/3 宮城県労連・第27回定期大会報告

大量雇止め阻止の取り組みを方針案に盛り込む

副委員長 高橋計介さん

大会冒頭の安藤満議長
の挨拶で、先の参院
選で史上初の野党統一
候補を擁立し、その結
果宮城県をはじめとす
る一人区でも議席を得
られたことに触れると
ともに、この体制をさ
らに進めて、戦争する
国づくりを阻止する決
意が述べられました。

もう一つ、「労働者・
国民の生活を守る」た
めの運動を推進するこ
とが挙げられました。
アベノミクス推進の陰
で、実質賃金の低下な
ど労働者の生活環境は
確実に悪化しています。
また「雇用改革」の名
のもと、労働者にとつ
て不利となる法案が次々
と提出されていること
も話されました。最後
に、非正規労働者の雇
用を守る話の中で、東
北大学における非正規
職員の大量雇い止めに
ついて具体的に触れら
れ、宮城県労連の問題
として取り組み決意が
述べられたことを特に
記しておきます。質疑・

討論の中では、18に上
る問題提起や各組織の
活動報告がありました。
東北大学職員組合から
も発言し、非正規職員
の大量雇い止めについ
て、これまでの経過と
今後の取り組み、そし
て県労連への支援のお

願いを行ってきました。
その他の発言について
は、厳しい現状を報告
する内容が多かった中
で、医労連青年部の活
発な活動ぶりが印象的
でした。また、宮城青
年ユニオンからは昨年
度紹介した、アルバイ
ト中心の職場で作られ
た組合の活動が実り、
待遇改善を勝ち取った
事例が紹介されました。



私自身は、8週前には
既に重要な業務が入っ
ておりましたので、7
週前からいただくこと
にしました。産前休暇
直前に有給休暇を取得
していた方もいると聞
きました。有給休暇
は、気持ちとして使い
(病) 本庄谷さん

組合の要求で実現

病院支部と女性部が長年にわたって
要求してきた**産前休暇8週間**
(従来は6週間)を実現させること
ができました。

組合に入ろう!
こんな小さな改善でも、要求しなければ実現
しません。組合を大きくすることが、あなたの
の仕事と暮らしの改善につながります。

東北大学教員組合
http://tohokudai-kumiai.org
内線片平 5029 電話 227-6888